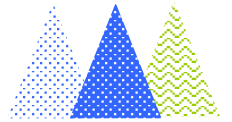


Rotary



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121  
 会長 山田 益 幹事 唐澤幸利 会報委員長本田敏和 第3025回 例会2024.4.11 No.1685



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 RI テーマ

CREATE HOPE  
In the WORLD

## ソング 君が代 奉仕の理想

## 会長談話 山田 益会長 「最終講義」

私は3月25日(月)東京大学本郷キャンパス工学部で開かれました、東京大学大学院工学系研究科「中尾政之」教授の最終講義を聴講してきました。

213講義室で中尾研究室出身者、在校生やその他およそ200人の参加者でした。当日の題目は「失敗しながら泳ぎ切った三十二年間；一生産技術と社会連携と創造設計—」でした。そして最終講義の資料を頂きましたがその巻頭言の中で、中尾教授は次のように言われています。それは機械工学専攻や設計生産講座にとって、今が大変革期になっています。一つは学生が情報やAIに吸い寄せられて物造りに近づかなくなったこと、もう一つは日本の設計生産技術が30年前は世界一だったのに、今や世界から「置いてけぼり」を食っている事です。今までのように「気長に釣りをする」という態度で学生を待つのではなく、もっと積極的に植林して水中の栄養分を富ませ稚魚から養殖することが大事との事。特に優秀な学生には海外での発表や短期留学で刺激を与えるべきと言っています。

中尾教授は1983年3月、以前にも紹介した「失敗学」の畑村研究室で、産業機械工学専攻修士課程修了され、4月から「日立金属㈱」に入社され磁性材料の研究をされた後、1992年4月からは畑村教授の誘いもあり、東京大学大学院工学系研究科産業機械工学専攻助教授になられました。

1991年12月には東京大学より博士(工学)を授与されています。2002年1月より東京大学総合研究機構の教授になられて、2006年4月より機械工学専攻教授となられ現在に至る。

最終講義の資料の内容は大変濃くて本当にうれしく思っています。「転ばぬ先の失敗学」というタイトルで第1回から第12回までありますので、いくつか選んでお話しします。

第1回からは「失敗の原因をしつこく考えよう」



—100年前のタイタニック号沈没事故を例にとつて一です。沈没原因はアラスカの低温海域での金属の「低温脆性」破壊と救命ボートが乗船人員3128名に対して1178名分しかなく、犠牲者は1517名が犠牲となりました。日本国内ではあまり記憶に残っていませんが、IHI東京工場でブロック工法で建造された鉄鉱石バラ積み船「ぼりばあ丸」が、1968年12月10日ペルーから鉄鉱石53746トンを積んで川崎港へ向けて三陸沖を航行中、1969年1月5日突然船体が折れてしまい沈没した事故です。乗組員32名が犠牲となり2名が救助されただけでした。この事故も真冬の低温海域での金属の「低温脆性」と言われています。

第3回からは、「失敗は忘れた頃にやってくる」です。1985年8月のJAL機：御巣鷹山墜落事故です。520名が犠牲となり生存者は4名でした。この事故原因は1978年の大阪空港で起こした尻もち事故により、圧力隔壁が破損したため、ボーイング社が下半分の球殻を交換しましたが、それと上半分の球殻とをリベットで固定する方法にミスがあったのです。7年後の1985年に接合部が疲労破壊し、圧力隔壁破壊後に客室内空気が噴出し、垂直尾翼や油圧回路を吹き飛ばしてその結果、方向舵が制御不能になり御巣鷹山に墜落したのです。2010年に調べたところ、このように経年劣化は民生品では10年でほぼ半数となったことが分かりましたとの事でした。

中尾教授は私の会社には3回お見えになっていまして、毎回熱心に知能化された数値制御機械を見て帰られます。そして教授は工学部の安全衛生管理室長を13年間務めていて、5年ほど前の全国安全週間には、飯田市の神稲建設で安全衛生の講演をするので聞きに来てほしいとの事でしたのでお供しました。

## 誕生祝

宮下 裕・三澤 聡  
本島清隆・向山賢悟  
小松肇彦



## 結婚記念日祝

神山公秀・熊谷勝昌・清水紀光  
小河節郎・吉澤祥文・小松大介  
三澤 聡・本田敏和・吉田秀樹

## 在籍祝

神山公秀(43) 平澤泰斗(20)  
小河節郎(7) 菅 靖世(2)



## 幹事報告 別紙をご覧ください

### 理事会報告概要

1. 4月のプログラム 2. 退会者について 3. 内規変更「旅費」について これら全て承認された。

### 委員会報告「雑誌紹介」 環境月間

#### 4月号「ロータリーの友」赤羽弘之副会長

RI 会長メッセージ。今こそ、平和が切実に求められています。現在はほぼすべての大陸で武力紛争とそのリスクがあります。我々ロータリアンは、平和を推し進めるうえで重要な役割を担えます。私達は世界で、地域社会で、そして自分自身で持続可能な良い変化を生むために、手を取り合っ



て行動する世界を目指しています。世の規範となるのであれば、関係や気分を害するような言葉を口に出されても、思いやりをもって聞き返すことが出来るでしょう。より深い理解と、付き合い方を一緒に見つけましょう。  
アメリカで 1968 年に起きたキング牧師暗殺事件で、当時のロバート F. ケネディー上院議員の演説が思いおこされます。インディアナポリスで兄ジョン F. ケネディーの暗殺事件を知ったとき、彼は聴衆にその悲報を伝え、正義と平和のために尽力したキング牧師を称えました。続いて「このような正義にもとる行為に、あらゆる白人に対して憎しみと不信感が募りそうだという黒人の方には、私も同じ気持ちだとしか言えません。私も兄の暗殺を経験してしまったからです。」その夜アメリカ各地で暴力事件が多発しましたが、インディアナポリスでは起こりませんでした。いま私たちには共感力が必要です。勇敢に行動をおこしましょう。

**P7**～環境月間の特集。**P8**～岡谷エコRCの「ライチョウ」という記事があります。ライチョウの繁殖のため、35周年記念事業として岡谷市立川岸小学校の児童と共に、南アルプス木曾駒ヶ岳千畳敷カールで保護活動と寄付を行ったそうです。

**P14**～能登半島地震関連の支援事業が紹介されています。2820地区(茨城)の支援隊記事、それを受けた七尾 RC の模様を記した記事、七尾みなと RC 会長の救難ヘリを受けた記事、2610(石川富山)のガバナーの感謝記事など、当時の緊迫した様子



とロータリーの行動力が伝わってきます。**P20**～には 2600 地区折井ガバナーの台湾との交流記事があります。

**縦組み P9**～をご覧ください。皆さんテレビでおなじみの桂文珍師匠(西田勤さん)の記事があります。大阪天満橋 RC に 2020 年に入会されたそうです。西田氏がどのように人気落語家になったのか、趣味の飛行機操縦の話など、興味深く読めます。操縦には無理をしない事、気を読むことなど人生の教訓にもとれます。西田氏はロータリーでは若手で、自分の世界を広げるため、上の世代の会員との会話から新たな学びを得ているようです。

**出席報告** 会員数 57 名 内出席免除者 17 名  
出席者 26 名 事前メーキャップ 0 名 出席率 60.46%

### ニコニコボックス

- ・山田 益、平出吉範 緑の募金バッジをいただきました。
- ・藤澤洋二 米山奨学生カウンセラーを仰せつかりました。
- ・八木沢真 今週松本駅前に「信州松本アルプス食堂」をオープンすることができました。
- ・観桜会ビンゴゲーム上位 5 名
- ・ゴルフ部  
ラッキー賞

藤澤秀敏・神山公秀  
平出吉範・吉田秀樹  
本田敏和・唐木 拓  
鈴木正比古



### 委嘱状伝達

米山奨学生カウンセラー 藤澤洋二会員

### I.M、尾張旭交流例会報告

3月10日(日)に開催された I.M と 3月23日(土)に名古屋市で開催された、尾張旭との交流例会について、唐澤幸利幹事より報告がされた。

I.M については、大石ひとみ会員より、女性会員の代表として主張大会へ参加できたことの御礼が述べられた。

また、次々期ガバナー補佐の平澤泰斗会員から「次年度駒ヶ根 RC ホストにて開催される I.M には、バスを手配して大勢で参加し、次々年度の伊那クラブホストでの I.M を大成功に導きましょう」との意向があった旨、報告された。